

国立がん研究センター創立 50 周年記念イベントのご案内

(案内掲載 URL: <http://www.ncc.go.jp/jp/50th/event/index.html>)

国立がん研究センターは、「世界最高の医療と研究を行う」「患者目線で政策立案を行う」ことを使命として、「職員の全ての活動はがん患者のために」の精神に基づき、全職員一丸となってがん克服に向けて取り組んでいます。

国立がん研究センターは、昭和 37 年 1 月、がん克服に対する国民の大きな期待を受けて設立されてから、本年 1 月で 50 年の節目を迎えましたが、創立 50 周年記念事業として、がんに関する正しい知識の国民への普及と、がん患者が抱える生活上の不便さの軽減に役立つ情報の提供を目的に、当センター築地キャンパスで創立 50 周年記念イベントを開催することといたしました。

1. 国立がん研究センター創立 50 周年記念イベント概要

1) 趣旨

生涯のうちに国民の 2 人に 1 人ががんになる時代となりましたが、一方、がん治療の進歩により生存期間も延長し、がんと共生しながら生活していくことが普通のこととなってきました。こうした中で、がんに関する正しい知識を国民に提供するとともに、がん患者が抱える生活上の不便さを軽減する工夫や製品等を紹介し、「がんを恐れず身近な病気として向き合う社会づくり」に向け、国民意識の啓発を図るイベントを産業界等の協力のもとに開催します。

2) 主催

独立行政法人国立がん研究センター

3) 後援(予定)

厚生労働省、東京都、公益社団法人経済同友会等

4) 協力

特定非営利活動法人キャンサーリボンズ、公益財団法人共用品推進機構

5) 協賛

イベントの趣旨に賛同いただく事業者等

6) 日程

平成 24 年 9 月 15 日(土)～16 日(日)

7) 会場

国立がん研究センター築地キャンパス(東京都中央区築地 5-1-1)

8) イベント内容(概要、一部変更の可能性あります)

I. Cancer Science Cafe (がんの最新情報)

(1) 趣旨

がんについての知識・情報を提供する

(2) 対象者

国民一般(がんに関心がある人なら誰でも)

(3) 主な会場

- ・ 中央病院ロビー
- ・ 研究所セミナールームおよびロビー
- ・ 国際研究交流会館国際会議場
- ・ がん予防・検診研究センター 等

(4) 内容

がんについての知識、最新の研究、診断方法、治療等についてわかりやすく伝える

(5) 方法

- ・ パネル・映像展示(予防、診断、治療、がん研究の最新状況をわかりやすく説明)
- ・ ミニ講演会(センターの専門家等がわかりやすく解説)
- ・ 体験型のイベント内容を工夫(手術体験セミナー、スタンプラリー等)

II. がん患者の暮らしが広がるアイデア展

(1) 趣旨

がん患者が感じている生活上の不便さの解消・軽減に役立つ製品や対処の方法を体験できる機会をつくり、がん患者が暮らしやすい社会を実現することを目指す

(2) 対象者

がん患者および家族の方

(3) 主な会場

管理棟会議室(特別・第1・第2会議室等)

(4) 内容

がんや治療による症状・機能障害により患者が不便を感じていることを解消したり、軽減できるような製品等を展示し、それらを使用して生活を広げていくためのアイデアを紹介する

(5) 方法

- ・ 事業者ごとの展示ではなく、生活シーン(動く、食べる、安らぐ、装う、清潔、排泄、家事、暮らす等)ごとに不便さの改善に資する製品等を展示
- ・ 製品等の展示と合わせて利用方法や生活上の工夫を実演
- ・ 療養生活で困っていることの相談コーナーを設置

9) 参加方法など

イベントの詳細、参加方法などは後日ホームページ等で案内予定

10) 協賛および展示・製品等募集について

協賛および展示製品等について、6月にホームページ上で公募

国立がん研究センター創立 50 周年記念イベント協賛募集のお知らせ

(お知らせ掲載 URL: <http://www.ncc.go.jp/jp/50th/event/cooperation.html>)

国立がん研究センターは、昭和37年1月、がん克服に対する国民の大きな期待を受けて設立されてから、本年1月で50年の節目を迎えましたが、創立50周年記念事業として、がんに関する正しい知識の国民への普及と、がん患者が抱える生活上の不便さの軽減に役立つ情報の提供を目的に、9月15日(土)16日(日)の2日間、当センター築地キャンパスで創立50周年記念イベントを開催することといたしました。

イベントでは、最新の診断治療技術の映像等での紹介のほか、がん患者の生活上の不便さを軽減し、生活の質の向上に役立つ製品、技術、工夫の展示を行う予定です。つきましては、このイベントの趣旨に賛同いただき、協賛いただける事業者を下記のとおり募集いたします。

1. イベント概要

国立がん研究センター創立 50 周年記念イベント概要(資料 1-1)をご参照ください。

2. 協賛の種類

- ア. 一般協賛
1 口 10 万円の協賛金
- イ. 特別協賛
10 口以上の協賛金

3. イベントにおける扱い

- 1) イベントプログラムの協賛欄に事業者名が掲載されます(一般・特別協賛共通)
- 2) 会場でのアンケートの実施などを主催者との事前調整のもとで実施することができます(特別協賛)
- 3) プログラム別冊に代表者のメッセージを掲載できます(特別協賛)

4. 応募方法

下記、「協賛応募フォーム」に必要事項を記載の上、電子メールにて「国立がん研究センター50周年記念イベント 協賛募集事務局」宛てにお申し込みください。

5. 募集期間

平成 24 年 6 月 13 日(水)～7 月 20 日(金)

6. 協賛に関する留意事項

当センターの「50周年記念事業委員会」において協賛いただくかどうかを検討し、協賛をお断りする場合があります。

製品・サービスの宣伝等において当センターでの協賛等について紹介するなど、当センターの名称を用いる場合には、必ず事前に当センターの承諾を得てください。

7. 協賛応募フォーム・申し込み・お問い合わせ先

応募フォームは別紙をご参照いただき、添付ファイルにてお送りください。下記 URL からダウンロードしてください。

協賛応募フォーム掲載 URL

http://www.ncc.go.jp/jp/50th/event/files/cooperation_form.doc

[申し込み・お問い合わせ先]

国立がん研究センター50周年記念イベント 協賛募集事務局

E-mail: 50kinen @ ncc.go.jp

TEL: 03-5565-6551 (受付時間は平日[土日祝日除く]10時～17時です)

国立がん研究センター創立 50 周年記念イベント企画「がん患者の暮らしが広がるアイデア展」の展示製品等募集のお知らせ

(お知らせ掲載 URL: <http://www.ncc.go.jp/jp/50th/event/exhibition.html>)

病気の状態や治療中に起こる生活上のさまざまな不便さ、つらさをサポートする製品や技術、工夫などを募集しております。

がん患者さんは、がんという病気そのものや治療(手術・化学療法・放射線治療など)による影響により、生活上のさまざまな不便さやつらさを抱えることがあります。

こうした生活上の不便さやつらさに対して、がん患者さん向けの製品というものは、世の中に多くは出回っていませんが、特にがん患者さん向けということではない製品であっても、例えば、治療薬の副作用で口内炎がひどい方が離乳食を利用されたり、唾液が出にくくなった方が口内に水を噴霧するのに化粧水用のスプレーを使われるなど、がん患者さんの抱える生活上の不便さやつらさを軽減・解消するのに思わぬ製品が役立っていることがあります。

私たちは、医療者の立場で、がん患者さん向けに作られた製品だけでなく、このような製品や生活上の工夫をがん患者さんに紹介したいと考え、この展示会を企画しました。

事業者(企業、団体、NPO 等)の皆さまから応募いただいた製品や工夫の中から、がん患者さんに役立つものを選定して展示するとともに、患者さんが自分に適したものを見出すことお手伝いすることにより、がん患者さんの暮らしが広がることを願っています。

1. 展示対象と募集製品等の例

1) 展示対象

- ・ がん患者の生活上の不便さを軽減し生活の質の向上に役立つ製品展示
- ・ がん患者の生活に役立つ技術、工夫等の実演、映像等による紹介

2) 募集製品等の例

カテゴリー	展示目的	募集の例(製品、技術、工夫など)
食べる	味覚異常、食欲不振、嚥下困難などの不便さ、苦痛症状を改善する	<ul style="list-style-type: none"> ● 味覚異常、食欲不振、嚥下困難に対応する献立や調理したサンプル ● 食欲が出るような食卓の工夫 ● 少量でも栄養がとれる補助食品 ● 体調が悪くても簡単に調理できるレトルト・インスタント食品 ● 食欲が出るような魅力的なたくさんの献立例 ● 肉、脂、生物などを避けた患者さんが利用できる外食レストランのメニュー ● 手のしびれ、力が入らないときに便利な調理器具
装う	病気や治療による傷跡、発赤、むくみ、脱毛、爪の変形、皮膚の異常など人に見られたくない部分を隠すような装い、気分が明るくなる	<ul style="list-style-type: none"> ● カツラ、帽子、化粧品 ● 軽いカバン ● 補正下着を選ぶポイント ● 身体をしめつけない、肌に優しい服・帽子・靴下 ● 身体にチューブがついていたり、ストーマなどがあって

	ような工夫ができる	<p>も、おしゃれに装える服</p> <ul style="list-style-type: none"> ●しびれがあってもボタンをかけやすい服 ●腕にむくみがある人が着やすいラグラン袖の服 ●むくみやしびれがあっても履きやすい靴 ●化学療法中でも刺激の少ないヘアケア用品 ●皮膚に刺激のない化粧品
清潔にする	皮膚のトラブルにより一般的なボディーケア用品が使用できない場合に利用できる製品が得られる	<ul style="list-style-type: none"> ●皮膚に刺激のない石けん・ボディーケア用品 ●化学療法中でも刺激の少ないヘアケア用品 ●刺激の少ない口腔ケア用品 ●口腔ケアの方法 ●室内の臭いを除去できるもの
身体を動かす	動くと疲れる、どの程度運動して良いのかわからないための筋力低下、病気だからと動かないなどという人への運動方法の助言、手足のしびれにより歩きにくい、痛みのために思うように動けないという人が、少しでも身体を動かせるヒントが得られる	<ul style="list-style-type: none"> ●歩行・座るための補助具、靴 ●動けない人の身体を動かすために利用できるもの ●がん患者さんでも安心して参加できるツアー旅行企画 ●体力を維持するための運動器具 ●簡単な運動のプログラム ●ウオーキングプログラム ●しびれや痛みがあっても歩きやすい靴や転びにくい靴 ●室内でも楽しみながら運動ができるゲーム
家事をする	身体の動かし方を知ること、家事への応用ができる	<ul style="list-style-type: none"> ●重い物が持てないときの補助具、掃除や洗濯など家事の補助用品 ●簡単にできる掃除の方法 ●ほこりを吸い込まないような掃除方法 ●指先を使う細かい家事仕事に便利なもの ●手に力が入りにくく調理できない状態でも利用できるもの ●ペットボトルのふたを簡単に開けられる補助具
安らぎを得る	不安や緊張、身体の疲れを癒やすことができる	<ul style="list-style-type: none"> ●芳香剤やそれを利用した製品 ●心身の疲れを癒やすことができる音楽 ●安らげる環境を整えるための製品 ●体位を整えるクッション、マットなど ●座り心地の良い椅子 ●リラクゼーションに使用するもの ●マッサージに使用するもの ●清拭・足浴に使用するもの
排泄	ストーマを造設した人、手術により排尿障害が起きている人の日常生活上の支障を改善する方法がわかる	<ul style="list-style-type: none"> ●尿漏れ、便漏れのパット ●スキンケア用品 ●匂いや刺激の少ない石けん・シャンプー ●入浴補助具(シャワーチェア、身体が洗いやすいグッズなど) ●身体についている尿や胆汁などのバックを見えなくできるもの ●ストーマ用品 ●ストーマのある人が利用できるトイレマップ

リンパ浮腫	自分でできるリンパ浮腫への対応方法がわかる	●リンパ浮腫関連用品
その他	上記以外の製品等で患者の生活に役立つと思われるもの	

2. 応募方法

下記、「製品等展示応募フォーム」に必要事項を記載の上、電子メールにて「国立がん研究センター50周年記念イベント 製品等展示公募事務局」宛てにお申し込みください。

3. 募集期間

平成24年6月13日(水)～6月29日(金)

4. 問い合わせ

応募に関するご質問等については、「国立がん研究センター50周年記念イベント 製品等展示公募事務局」までメールまたは電話でお願いします。

5. 選考方法

国立がん研究センター「展示製品等企画選定委員会」において選定します。

(注1) 選定基準

- ・当該製品等の有する機能に照らし、がん患者の療養生活上の不便さの軽減や生活の質の向上に資する効果が客観的に期待できるものであること。
- ・医薬品・医療機器等の承認・認証・許可または特定機能食品等の認定を受けていない製品等については、医薬品・医療機器等または特定機能食品等と誤認されるものでないこと。
- ・当該製品等について、法律の規制を逸脱したり、国民に誤解を与えるような広告、宣伝、出版等が行われていないこと。
- ・その他、当該製品等の展示をセンター内で行うことにより、センターに対する国民の信頼を損なう恐れがないものであること。

(注2) 選定に関する留意事項

- ・会場の広さに制約がある中で、できるだけ多くの種類の製品等を展示する必要上、製品等が上記選定基準を満たしても選定されない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

6. 製品等展示に関する留意事項

製品等展示に際しては、以下の事項を含む念書を提出していただきます。

- ・展示製品等の宣伝等において当センターでの展示等について紹介するなど、当センターの名称を用いる場合には、必ず事前に当センターの承諾を得ること。
- ・展示の方法と内容については、あらかじめセンターが指示した範囲で行うこと。
- ・企業名や製品名等についての過剰な表示を行わないこと。
- ・センターの承認を得て展示製品等の機能等について従業員等に説明させる場合は、あらかじめ説明者を登録の上、身分証等を携行させるとともに、センターの規律に従わせること。
- ・その他、センターの品位を損ねたりセンター内の秩序を乱すような行為を行わないこと。

7. 協賛のお願い

選定された製品等を展示する事業者に対しては、50周年記念イベントへの協賛のお願いをさせていただきます。

詳細は、資料 1-2 をご覧ください。

8. 製品等展示募集申し込み様式、申し込み・お問い合わせ先

募集申し込み様式および記載要項は別紙をご参照いただき、添付ファイルにてお送りください。

下記 URL からダウンロードしてください。

製品等展示募集申し込み様式掲載 URL:

http://www.ncc.go.jp/jp/50th/event/files/exibition_form.doc

製品等展示募集申し込み様式 記載要項掲載 URL:

http://www.ncc.go.jp/jp/50th/event/files/exibition_guide.pdf

[申し込み・お問い合わせ先]

国立がん研究センター50周年記念イベント 製品等展示公募事務局

E-mail: 50kinen @ ncc.go.jp

TEL: 03-5565-6551 (受付時間は平日[土日祝日除く]10時~17時です)

2 応募 製品 等	(5) サイズと重量 (情報・技術などは記載の必要はありません)	サイズ：縦 cm × 横 cm × 奥行 cm 重量：(←kg・gを含めて記入)
	(6) 展示希望アイテム数 同一製品で色や香り、サイズが異なるものがある場合、 展示したいアイテム数を記載ください。	展示希望アイテム数 : 点
	(7) 市販価格（税込）	円（税込）
	(8) 主な販売ルート (情報・技術などは記載の必要はありません) (例) 全国のドラッグストア・全国契約〇〇店舗	
	(9) 製品等の紹介ホームページ URL	
(10) PDF による添付資料 (添付忘れがないように、右にチェックしてください)	<u>必須資料</u> <input type="checkbox"/> 製品の写真（無形のもの場合は必要ありません） <input type="checkbox"/> 製品の仕様や技術・工夫の内容がわかる説明書・リーフレット・参考資料など <u>その他</u> <input type="checkbox"/> ()	
3 展 示	(1) 搬入搬出の留意事項 宅配便で送れない等、留意事項がある場合に記載ください。	
	(2) 展示での電源使用についての希望	<input type="checkbox"/> 使用する（消費電力 W） <input type="checkbox"/> 使用しない
	(3) 展示にあたっての希望 (例) 外観と中身の両方を見せたい、使用テスターを準備したい、など、希望があればご記載ください。	
4 特 記 事 項	がん患者さんが展示製品等をご使用になった感想や使用評価がある場合は、内容を記載いただくか PDF にて添付し送信ください。	
5 質 問 事 項		

応募期間 平成24年6月13日（水）～29日（金）